

近畿建設リサイクルシンポジウム 取り組みの紹介

廃石膏ボードの再生事業と 関係するNPO法人の主催

2013年3月11日

建設交流館・グリーンホール

有限会社 ラルス

藤中 秀基

取り組み概要

①再生事業について

廃石膏ボードを石膏粉と古紙に分離
再利用ルートの開発

②NPO法人

石膏ボードリサイクル推進ネットワークを主催

③石膏再生協同組合

①再生事業

廃石膏ボードを石膏粉と古紙に分離
再利用ルートの開発

▽有限会社ラルスの事業内容

新築や解体から発生する「廃石膏ボード」を受け入れて中間処理して、石膏粉と紙部分に分離する。

新築系の廃石膏ボード(左) 解体系の廃石膏ボード(右)



ラルスの廃石膏を分離する振動ふるい機





NET WT. 1000
CONTENTS 1000

廃石膏ボード分離後の石膏粉



石膏粉の再生利用ルート

- 土壌改良材
 - 地盤改良材
 - セメント原料
 - 石膏ボード原料(元の資材に戻す)
 - 土木系建設資材の原料(石膏ボード以外)
 - グランドの白ライン
 - 肥料原料
- ほか

ファイバー状にした分離紙

* 透水性アスファルトの結着材に使用



②NPO法人石膏ボードリサイクル推進ネットワークを主催

正会員16社、サポート会員4社

(全国の処理業者、メーカー、解体業者、専門商社)

法人設立 2009年10月2日

セミナー活動

- 石膏ボードの適正処理推進のために、現場の生の声や専門家の情報を共有し、ビジネスや商品開発、ネットワーク構築に役立てる。

講演会・イベント

- 石膏ボードのリサイクルや適正処理の重要性を多くの人に伝える機会作り出し、業界の方のみならず一般にも理解をしてもらい、認知、周知の向上に役立てる。

情報交換・マッチング

- 会員に、有益な情報を提供し、コネクションを構築しやすい場づくりを提供する。リユース情報の共有と紹介。

情報交換会のようす



石膏ボードのリサイクルについて

* NPO法人石膏ボードリサイクル推進ネットワークHPより

- ◆ 石膏は、硫黄酸化物(SO_x)による公害を防止するため、発電所や工場などに設けられた排脱装置から副生する排脱石膏(二水石膏、軟石膏)や、天然鉱物である硫酸塩鉱物(半水石膏、焼石膏)などは、漢方薬に配合されたり、豆腐の凝固剤、防火用の石膏ボード、彫刻などに古くから使われている。
- ◆ 石膏は、燃えにくい、音を通しにくい、加工しやすいなどの特徴を持ち、1895年以降は石膏ボード用途として世界で多く使われている。

不適正処理が増えていく現状

- ◆日本国内では今、廃石膏ボードの排出量が日増しに多くなっている。石膏ボード協会の調査資料では、排出量は年々増加していく傾向にあり、特に解体系の廃石膏ボードは、年々増加しており、2020年前には、150万tを超えるとの予測がある。
- ◆特に解体系はクロスの付着や複合材料化、一部の重金属化合物などの含有などの問題を抱えて、新築系に比べて再資源化が困難とされている。
- ◆廃石膏ボードの適正処理とリサイクル原料としての品質規定などが未整備のため、大量の廃石膏ボードが管理型処分場に埋め立てられている。



③石膏再生協同組合

- ◆石膏再生協同組合は、廃石膏ボードリサイクル事業に従事する中小企業経営者が集まり、100%リサイクルを目標に設立した。
- ◆廃石膏ボードだけに留まらず、あらゆる廃棄物の再利用の開発と再資源化、それに伴う新規事業を開拓する。

石膏再生協同組合



〒103-0026

東京都中央区日本橋兜町

11-13たちばなやビル2階

TEL: 03-6661-6882

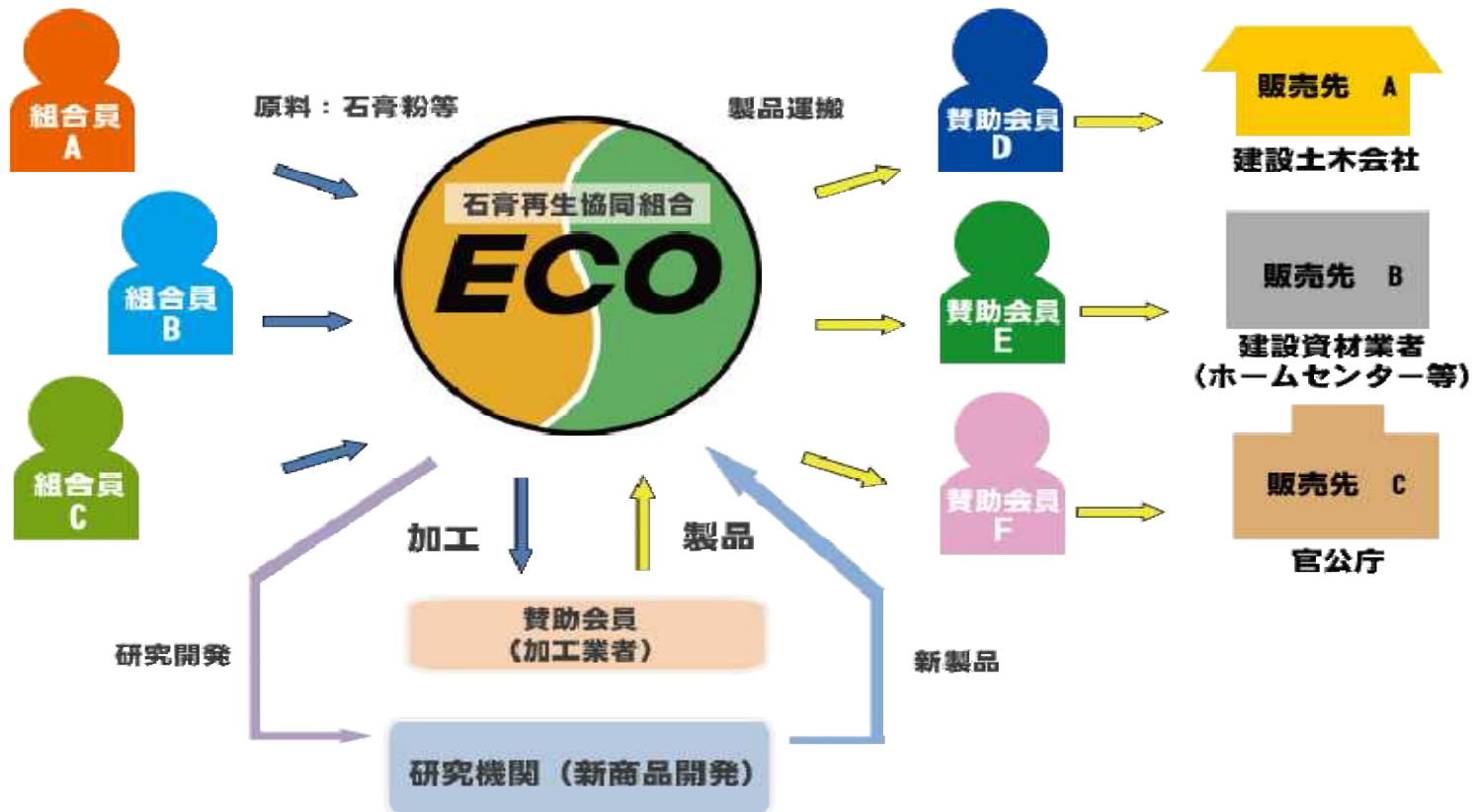
FAX: 03-6661-6883

③石膏再生協同組合

組合活動

組合員・産業廃棄物業者

組合員・収集運搬業者



- ◆視覚障害者の歩行誘導を補助する目的のブロックで、社会的貢献度、福祉性の高い製品
- ◆JIS規格に適合
- ◆ブロック基層部に石膏粉を使用することで約20%の軽量化を実現
- ◆従来品より保水性・透水性に優れます



＜平板＞は、基層部は点字ブロックと同様に石膏粉を利用している。基層部に石膏粉を使用しているため、従来品より20%の軽量化を実現した。

＜平板＞

＜エコカル＞



＜エコカル＞は、石膏粉の主成分である硫酸カルシウムを主体とした農業用土壌活性材。水に対する溶解性が高く、速やかに土の下層にまで浸透し、作物全体にカルシウムの供給を行うことができる。

ご静聴ありがとうございました。